



「出会いを大切に、新たな花を咲かそう」

校長 筒井 啓介

今年度より山手台中学校の校長を拝命しました、筒井 啓介と申します。西谷中学校からの転任となります。どうぞよろしくお願いいたします。

山手台中学校に来て、校門前に咲き誇る立派な桜に感動しました。桜の花はやがて散ってしまいますが、厳しい冬を乗り越えて、必ず翌年には美しい花を咲かせます。この季節、共に過ごしてきた人々との別れがあれば、その一方で新たな出会いがあります。別れと出会い、咲き誇る桜と散り行く桜、どこか似たような気がします。散った桜が種を残していくように、私たちも出会いを糧に新たな花を咲かせていきたいものです。

今年度は、207名の新入生を迎え、全校生徒588名となります。新1年生の保護者の皆様、お子様のご入学おめでとうございます。新2年生と新3年生の保護者の皆様、お子様のご進級おめでとうございます。心よりお慶び申し上げます。

現在、社会では少子高齢化や環境問題、世界との関係構築など複雑な課題があり、これらの課題は今後も大きく変革していくことから「予測困難な時代」と言われています。このような社会を生き抜くためには「唯一の解が無い課題に取り組む力」が求められています。

つまり、単なる知識の蓄積ではなく、「学が意欲とスキル」が重視され、議論や対話を通してより良い納得解を導き出す力です。これからの時代を子どもたちがたくましく生き抜けるように、良き伝統を継承し、教職員が一丸となり、保護者の皆様・地域の皆様をはじめとする学校に関わる全ての方々との連携を深め、山手台中学校の教育を推進してまいります。皆様のご理解とご支援を賜りますよう、よろしくお願いいたします。



令和8年度（2026年度）がスタートしました。令和7年度末で山手台中学校から転出された先生方と4月から新たに転入された先生方を紹介させていただきます。

【転出された皆さん】

井川 勝博 【校長】（光ガ丘中学校へ）
細見 真理 【家庭】（中山五月台中学校へ）
横野 智史 【保体】（安倉中学校へ）
鈴木 さつき 【養護】（大阪市立心和中学校へ）
岡本 京子 【国語】（退職）
田中 愛実 【国語】（退職）
小西 彩 【介助】（南ひばりガ丘中学校へ）
外間 峰子 【調理】（丸橋小学校へ）
坂口 さゆり 【調理】（山手台小学校へ）
鈴木 祐 【SC】（光ガ丘中学校へ）
シヨーン・ラドブルーク 【ALT】（宝塚第一中学校へ）

【転入された皆さん】

筒井 啓介 【校長】（西谷中学校より）
森口 堅太郎 【国語】（宝塚第一中学校より）
布谷 美幸 【家庭】（新規）
常見 奈由 【社会】（新規）
宇野 絢香 【音楽】（長尾中学校より）
鳥羽 千晴 【保体】（新規）
久保 由稀乃 【特支】（御殿山中学校より）
片山 ほのか 【養護】（京都市立七條中学校より）
岡田 佳代 【調理】（中山台小学校より）
五味 輝美 【調理】（たからづか支援学校より）
藤原 正美 【調理】（新規）
阪部 健太郎 【SC】（光ガ丘中学校より）
ティモシー・クランシー 【ALT】（宝塚第一中学校より）



新しい道を歩いている

宮澤 章二

<きょうも この道を歩いている……>
という特別な意識もなく 覚悟もなく
毎日 朝のころのひかる道を歩いている
時には<いつも おんなじ道だな……>
と 落ち込んだ気分で考えたりもするが
毎朝 ながれる風の声は違っているし
時間もまた 違った音でながれているし
<おんなじだな……>と何気なく歩く道が
ほんとうは おんなじ道などではない
人間を取りまく世の中も 地球も宇宙も
刻々に動きつづけ 変わりつづけている
<きょうも新しい道を歩いているんだ>
と 自分の新しい力を信じ始めるとき
前進する青春への覚悟が足取りを軽くする



※宮澤 章二

大正8年（1919年）埼玉県羽生市（旧北埼玉三田ヶ谷村）生まれ。
東京大学文学部卒業後、高等学校教諭を経て文筆業（詩と歌詞）に専念した。
作詞関係では、小・中・高校など300校にも及ぶ。クリスマス・ソング「ジングルベル」の作詞者としても知られる。平成17年3月逝去。